



この冊子はWeb版「トフでもできる!?テーマ開発講座」 (https://developer.movabletype.net/themeguide/)の内容 を編集したものです。サイトでは省略されている項目の掲載、 サンプルサイトの確認やテーマファイルのDLができます。

導入-学習をはじめよう!

MovableType.net テーマの学習をはじめよう! 3 テ

知識編

1. テーマはどんな風にできているの?	
テーマの構成	5
MTタグとは?	5
テーマを作るテンプレート、モジュール	6

実践編

0. 準備

どんなテーマを作るか考える	11
サンプルテーマをダウンロードしよう	11
テーマを書き換えよう	12
ファイルをアップロードしよう	14

1. MT化する-メインページ編

メインページを作る・その1-MTタグを使う	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	15
メインページを作る・その2-ナビゲーションを	作る	18
メインページを作る・その3-内容編		24

2. ファイルマネージャを使おう

ファイルマネージャにあるファイルを表示させる … 30

3. モジュールの活用

テンプレート・モジュールを作って効率的に! -----33

4. MT化する-ウェブページ、ニュースページ編

ウェブページテンプレートを作る!	36
ニュースページを作る・その1-記事ページ編	38

さらにMTタグの学習をしよう!

カスタマイズの参考になるサイト	58
-----------------	----

テーマって何?		З
---------	--	---

2. 開発者向け!管理画面の使い方

テンプレート		8
ファイルマネージャ		8
カスタムフィールド	••••••	8

ニュースページを作る・その2-news.html編 …… 40 ニュースページを作る・その3-アーカイブ編 …… 44

カスタムフィールドを使おう カスタムフィールドを設定する 48 画像を表示させるカスタムフィールドを作る 48

6. MTタグを使いこなそう

configを使う 52

7. MT化する-404ページ編

404ページを作ろう! 54

8. テーマを書き出す・読み込む

テーマを書き出す	 55
テーマを読み込む	 55

exカスタマイズしてみよう

2

MTタグでサイトの設定をしよう 56







MovableType.net を使ったサイトを運営しているとき、 「表示させる記事の数を増やしたい」と思ったことは ありませんか?カスタマイズをしてみようとマニュア ルを見ても、「MTタグ」「テンプレート」「テーマ」など、 聞きなれない言葉ばかりでお手上げ……本書はそんな 方に向けた MovableType.net を基礎から学習できる 教本です。 構成は、知識編→実践編の2ステップです。知識編で は MovableType.net のつくりを学習します。部分的 なカスタマイズをしたい場合も、まずは「知識編」を理 解してから、「逆引き操作リスト」や「マニュアル」へ 進むとスムーズでしょう。実践編では実際にサイトを テーマ化 (MovableType.net で運用するテーマにし ていくこと)をしながら、MovableType.net の構造や MTタグを学習していきます。

☆本書は、こんな方にオススメです!

- ■既存のテーマを使ってサイトを運営しているけど、部分的にカスタマイズしたい!
- MovableType.net を使って自分でサイトを作りたい!
- HTML、CSSは理解しているので、次はMTタグの勉強をしたい!

テーマって何?

☆テーマ作成のメリット

MovableType.net にはさまざまな運用に合わせた テーマが用意されています。既存のテーマだけでは 物足りない!という場合は、より使いやすいサイトに するためにデザインをカスタマイズしたり、一から 設計することも可能です。ぜひカスタマイズをマス ターして、オリジナルのサイトのテーマを作ってみま しょう!作成したサイトは、テーマとして書き出し、読 み込むことができます。これをテーマ化と呼びます。 テーマ化をすると、一度作ったデザインと似たサイト を作る際に読み込んだテーマを流用できるため、**作成** の時間や手間が少なくなります。MovableType.net を使ったクライアントワークを考えている方は、雛形 になるテーマを複数用意し、その中からクライアント に選んでもらったものをベースに制作するといった運 用も考えられます。



ましょう。

テーマはどんな風にできているの?

テーマの構成

知識編

実際のテーマはどのようにできているのでしょうか。 左サイドバーのデザイン>テンプレート からテーマ ファイルの構成をみていきましょう。各ページに使わ れる「テンプレート」がページの役割分だけあり、スタ イルを指定する「CSS」や「モジュール」が入ってい ます。ファイルマネージャには、テーマ内で使われる 画像など、必要に応じたファイルが用意されています。



12年 本35	デザイン		
ウェブページ ▼	インデックス・テンプレート		
7-17-4 T	╋ 新しくインデックス・テンプレートを作成		
メリハー ▼	□ 名前	出力ファイル	
テンプレート		news.html	
ファイルマネージャ	ロ スタイルシート	styles.css	
テーマ カスタムフィールド ▼	□ インデックスページ	index.html	
設定 ▼	□ 最新記事のフィード	atom.xml	
<u>v</u>	期齢 アーカイブ・テンプレート + 新しくアーカイブテンプレートを作成		
	□ 名前	アーカイブタイプ	
		185 altr	
	ウェブページ	ウェブページ	
	カテゴリ別記事リスト	カテゴリ	
	○ 在別ゴロガロ東リフト	đer Gel	

(例)「Simple Corporate」のテーマの構成

MTタグとは?

テンプレートのファイルを開いて中を確認します。 <html> <body> <div>…など、一般的なサイトでも見 られるHTMLタグが書かれていますね。それ以外に、 <mt: ~~>というタグが出てくるのが分かるでしょう か。これが Movable Type 特有のタグ、MTタグです。

1	html <\$mt:Include module="config" strip.
2	<html itemscope="" itemt<="" lang="<\$mt:BlogLanguage\$>" th=""></html>
3	<head <\$mt:publishcharset\$="" prefix="og: http://ogp.me/ns# fb: http://ogp.u</th></tr><tr><th>4</th><th><meta charset=">"></head>
5	<title><\$mt:PageTitle encode_html="1"\$> <mt:if ta<="" th=""></mt:if></title>
6	<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=e</th>
7	<meta name="viewport" content="width=device-wid</th>
8	<meta name="description" content="<\$mt:BlogDesc</th>
9	<meta name="keywords" content="<\$mt:GetVar na</th>
1.0	

MTタグは、Movable Type のテンプレートに使われる 独自タグです。管理画面から入力し、保存された情報 を取り出して表示させたり、機能を設定する際に使い ます。 例えば「ブログのタイトルを表示させたい」というと きや「ここにニュース記事を3つ表示させたい」といっ たときです。MTタグは役割の分だけ種類があり、さら に**識別子**を組み合わせてさまざまなカスタマイズがで きます。

テーマを作るテンプレート、モジュール

テンプレートは、インデックス、記事、ウェブページ、 404など…サイトの中でページになる部分です。

テンプレートには以下の3つの種類があります。

- & n	出力ファイル
□ ===-X TOP	news.html
コースタイルシート	styles.css
○ インデックスページ	index.html
□ 最新記事のフィード	atom.xml
削除 マーカイブ・テンプレート 新しくアーカイブテンプレートを作成	
- 4 0	アーカイブタイプ

(例)「Simple Corporate」 デザイン > テンプレート

・インデックス・テンプレート
 index.html、news.htmlなど1つのサイトに1つにしかないファイルのテンプレート。
 ・アーカイブ・テンプレート
 記事、ウェブページなど、管理画面から投稿すると増えていくファイルのテンプレート。
 ・システムテンプレート
 システム上必要なページのテンプレート。

☆ テンプレート・モジュール

インデックス・テンプレートやアーカイブ・テンプレー トの中では、同じコードの記述が何度も使われること があります。そのような記述はテンプレート・モジュー ルとして保存し、必要な場所で呼び出して使うことが できます。使い回せるパーツのようなイメージですね。

テン ト新	- <mark>ンプレート・モジュール</mark> • 新しくテンプレート・モジュールを作成			
	名前			
	common_stylesheet			
	footer			
	social-button			
	common_bottom_js			
0	common_head_js			

(例)「Simple Corporate」 デザイン > テンプレート

例えば、グローバル・ナビゲーションは表示される全て のページに使用します。したがって、グローバル・ナビ ゲーション部分のコードをモジュール化(テンプレー ト・モジュールの1つのテンプレートとして保存する こと)して、表示されるテンプレートから該当のテン プレート・モジュールを呼び出せば、同じコードを何度 も書かずにすみます。 修正があったときも、テンプレート・モジュール内を修 正すれば、他のテンプレートにも反映されるので、管理 もしやすくなります。

更新

モジュール

common_stylesheet

common_head_js header footer common_bottom_js

confia

テンプレート・モジュール header-script <head></head>内に記述するコードが入って いるモジュール。(CSS、META など) header ページ上部のナビゲーションやメニューなど ヘッダーに関するコードが入っているモジュール。 index.html (side-navi,page-menu...) カラムで分かれているページなどは、メイン こちらからは、 以外をモジュール化してもよい。 テンプレート・モジュールを 呼び出す MTタグを使う。 footer <\$mt:Include module="foo"\$> ページ下部のフッターに関するコードが 入っているモジュール。 15 <meta property="og:type" content="website"> × 1/18-16 <meta property="og:locale" content="<\$mt:BlogLanguage setvar="blog_lang"\$><mt:If name= 名前 17 <meta property="og:title" content="<\$mt:BlogName encode_html="1"\$>"> デザイン V 18 <meta property="og:url" content="<\$mt:BlogURL encode_html="1"\$>"> インデックスページ テンプレート 19 <meta property="og:description" content="<\$mt:BlogDescription remove_html="1" encode_ht 20 <meta property="og:site_name" content="<\$mt:BlogName encode_html="1"\$>"> 出力ファイル ファイルマネージャ 21 <meta property="og:image" content="<\$mt:BlogURL encode_html="1"\$>images/ogimage.png テーマ 22 <meta name="twitter:card" content="summary_large_image"> index.html カスタムフィールド 🔻 23 <meta name="twitter:site" content="@<\$mt:Var name='twitterVia'\$>"> 24 <meta name="twitter:title" content="<\$mt:BlogName encode_html="1"\$>"> 設定 хŦ 25 <meta name="twitter:description" content="<\$mt:BlogDescription remove_html="1" encode_html="1" encode_html="" encode_html=" ツール . 26 <meta name="twitter:image" content="<\$mt:BlogURL encode_html="1"\$>images/ogimage.pn 27 <!-- Microdata --> 28 <meta itemprop="description" content="<\$mt:BlogDescription remove_html="1" encode_html 最終更新: 29 <link itemprop="url" href="<\$mt:BlogURL encode_html="1"\$>"> 2018/01/16 17:15 30 k itemprop="image" href="<\$mt:BlogURL encode_html="1"\$>images/ogimage.png"> の変更履歴を表示

(例)「Simple Corporate」デザイン > テンプレート > インデックスページ 編集画面右に、使っているモジュールが表示されています。

39 <\$mt:Include module="header"\$>

31 <\$mt:Include module="common_stylesheet"\$>
32 <\$mt:Include module="common_head_js"\$>

35 <mt:SetVarBlock name="this_page">TOP</mt:SetVarBlock>

33 </head>

38

37 <body id="sitetop">

エディタの中にカーソルがある状態で F11 キーを押すとフルスクリーンモードになります。フルスクリーンモードを解 除するには esc キーを押します。



~~~~~~

テンプレート

知識編

2

MovableType.net 管理画面左サイドバーの デザイン>テンプレートから開きます。

テーマの作成や、テンプレートの編集に使用する画面 です。一覧画面からテンプレートを選択すると、編集 画面に移行します。この中を書き換えて、テンプレー トを変更していきます。

| 記事        | ٠ | テンプレートの編集 公開中                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ウェブページ    | ٠ | 1 <idoctype <\$mt-lockula_incode="" _strin_linefeeds="11%s&lt;/th" htmls=""></idoctype>                                                                                                                                                                                                                      |
| アイテム      | ٠ | 2 <html itemscope="" itemtype="http://schema.org/WebPage" lang="&lt;\$mt:BiogLanguage\$&gt;"></html>                                                                                                                                                                                                         |
| *>//-     | * | 3 <head><br/>4 cmata charat="c\$mt:0.blichCharat\$s"&gt;</head>                                                                                                                                                                                                                                              |
| デザイン      |   | 5 <title>=a-A1 &lt;\$mt:BlooName encode_html="1"\$&gt;</title>                                                                                                                                                                                                                                               |
| テンプレート    | - | 6 <meta 1"="" content="&lt;\$mt:GetVar name=" encode_html="&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;tr&gt;&lt;td&gt;ファイルマネージャ&lt;/td&gt;&lt;td&gt;&lt;/td&gt;&lt;td&gt;7 &lt;meta name=" keywords"="" meta_keywords"\$="" name="description"/> "><br>8 <meta content="width-device-width.initial-scale=1" name="viewport"/> |
| 7-7       |   | 9 kmeta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE-edge">                                                                                                                                                                                                                                                      |
| カスタムフィールド | ٠ | 10 <li>link rel="shortout icon" href="&lt;\$mt:BlogURL encode_html="1"\$&gt;images/favicon.ico"&gt;<br/>11 <li>link rel="start" href="&lt;\$mt:BlogURL encode_html="1"\$&gt;"&gt;</li></li>                                                                                                                  |
| 設定        | * | 12 <li>link rel="alternate" type="application/atom+xml" title="Recent Entries" href="&lt;\$mt:Link terr</li>                                                                                                                                                                                                 |
| ν-μ       | ٠ | 13 <\$mt:CanonicalLink\$><br>14 Open Graph Protocol                                                                                                                                                                                                                                                          |
|           |   | 15 <meta content="article" property="og:type"/>                                                                                                                                                                                                                                                              |
|           |   | 16 <meta blog_lang"\$="" content="&lt;\$mt:BlogLanguage setvar=" property="og:locale"/> <mt:if name-<="" td=""></mt:if>                                                                                                                                                                                      |
|           |   | 17 <meta 1"\$="" content="III-R I &lt;\$mt:BlogName encode_html=" property="og:title"/> ">                                                                                                                                                                                                                   |
|           |   | 18 <meta 1"\$="" content="&lt;\$mt:BlogURL encode_html=" property="og:url"/> blog/">                                                                                                                                                                                                                         |
|           |   | 19 <meta 1"="" <="" content="&lt;\$mt:BlogDescription remove_html=" encode_html="1" property="og:description" td=""/>                                                                                                                                                                                        |

## ファイルマネージャ

デザイン>ファイルマネージャから開きます。テーマ 内で使用する**画像ファイル**や、**テンプレート以外で使 用するファイル**をアップロードする場所です。ロゴや、 デフォルトの画像が必要なときによく利用されます。

フォルダ構造になっており、ホームはテンプレート ファイルと同じ階層です。画像をアップロードする際 は、imagesなどの名前で専用のフォルダを作ると管 理しやすいでしょう。

| 見在のつ | 7ォルダ: ホーム / simplecorporate / im | ages / O |                     |
|------|----------------------------------|----------|---------------------|
|      | ファイル名                            | サイズ      | 投稿日                 |
|      | 🗅 bg-top-main.jpg                | 107KB    | 2018-01-16 17:15:13 |
|      | 🗅 favicon.ico                    | 1.2KB    | 2018-01-16 17:15:14 |
|      | 🗅 logo.png                       | 2.9KB    | 2018-01-16 17:15:14 |
|      | 🗅 main-img.png                   | 9.5KB    | 2018-01-16 17:15:14 |
|      | C ogimage.png                    | 5.7KB    | 2018-01-16 17:15:14 |

## カスタムフィールド

カスタムフィールド>一覧から開きます。

記事やウェブページの編集画面には本文、続き、概要と いった入力フィールドがあります。これに加え、出力 方式を指定できる「カスタムフィールド」を作ること ができます。 カスタムフィールドはテキスト、画像な どの形式があり、入力した情報を任意の場所に出力し て使用します。

```
        ○ とのサエアページエブタで有限・シアグルラブを発展します。
(パタンのリンク先、パダンの支援はonfgで協定できます。)

        メインイメージ
商業を提訳
ウェブページ上部に依示する画像をアップロードします。(視覚サイズ: pxcpc)

        ナビに夜点させる
○ ハッダーのナビ部分にこのページへのリンクを表示する場合はチェックを入れます。

        内容をメインページに変示する
○ このウェブページの内容をメインページに変示します。
```

MovableType.net がベーステーマとして提供してい る「Stylish Corporate」を参考に具体的な使い方を見 ていきましょう。

「Stylish Corporate」のウェブページ投稿画面では、 チェックボックスのカスタムフィールドが使われてい ます。「グローバルナビゲーションに表示」をチェッ クすると、情報が出力されてテンプレート側でカスタ ムフィールドの値を判別します。この場合、グローバ ルナビゲーションにページへのリンクが表示されまし た。(右図参照)

このような仕組みを作ることができるのがカスタム フィールドです。詳しい使い方は「実践編」で扱って いきますので、ここでは機能と管理場所を覚えておき ましょう。 ナビに表示させる 2 ヘッダーのナビ部分にこのページへのリンクを表示する場合はチェックを入れます。

(例)「Stylish Corporate」ウェブページ投稿画面 > 会社概要 のカスタムフィールドにチェック!



グローバルナビゲーションに、このページへのリンクが表示されました。



ここまでで、知識編は終了です。 MovableType.net テーマがテンプレート、MTタグ、カスタムフィールドで 作られていることが理解できたでしょうか? まだピンとこないかもしれませんが、テーマを作ってみると各場所の動きが 掴めると思います。 次からは「実践編」で実際にテーマを作成していきましょう!!



サンプルサイトを使って実際にMTタグを使 いながら、主要なタグの使い方や基本知識 として押さえておきたいポイントをご紹介し ていきます。

10



進備

テーマを作成する前に、**どんなテーマを作るのか?ど** んなものが必要か?を考えます。サイトのデザインも、 先に決めておく必要があります。

| 記罪       |     | テーマ                                                                 |         |
|----------|-----|---------------------------------------------------------------------|---------|
| ウェブページ   | *   | 間在のテーマ 開か                                                           | 2.0 882 |
| 7476     |     |                                                                     |         |
| ×>/5-    | *   | Stylish Corporate 1.1.4                                             | 154.0   |
| デザイン     | *   | • 7 5 9 4 F (3                                                      |         |
| アンプレート   | -   | 全席や個人ワイトにつかえるスタイリッシュなデザインテーマです。                                     |         |
| 771498-5 | 74  |                                                                     |         |
| 9-9      |     | 利用可能なテーマ                                                            |         |
| カスタムフィール | 8.4 | Baric 101                                                           |         |
| 12       |     | a dance test                                                        | 201     |
| 1-14     | *   | UT0//hoh/addatestol./70/#2585 0T0// 00/001782/754380/-2//4773/02-27 |         |
|          |     |                                                                     |         |
|          |     | Black 100                                                           |         |
|          |     | · 7+9< b (2                                                         | 201     |
|          |     | blank 夏のアーマです。オリジナルのデザインでゼロからウェブサイト、プログを作成する場合に最適です。                |         |
|          |     |                                                                     |         |
|          |     | Character 1.0.2                                                     | -       |
|          |     | • 7594 b 12                                                         | -       |
|          |     | キャラクターサイトをイメージしたテーマです。スライドショーや大きな画像塗って、厳しいイメージにしたい場合にオスス」           | 57      |
|          |     |                                                                     |         |
|          |     | For Brand Los                                                       | ( Note: |

## サンプルテーマをダウンロードしよう

#### ☆ ダウンロード

実践編

今回は練習として、スタンダードなサイトが作れる サンプルファイルを用意しています!必要なHTML、 CSSや画像が入っているので、こちらをテーマ化しな がらMTタグを学習していきましょう。

ファイルは、右のURLからダウンロードできます。ま た、今回作成するテーマのサンプルサイトも確認して おきましょう。

#### ▪ ダウンロード用サンプルファイル

https://developer.movabletype.io/ themeguide/.assets/samplethema.zip

#### サンプルサイト

\_\_\_\_\_\_

https://developer.movabletype.io/ themesample/

#### ↔ サイトの構成を確認しよう

では、ダウンロードしたzipの中身を見ていきます。 右画像のとおりファイルが入っています。フォルダに 入っているファイルと、対応するテンプレートについ て考えてみましょう。

| •••          | _                                    | samprecienta                                                                            |             |       |
|--------------|--------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------|
| $\checkmark$ |                                      | \$~ <u>6</u>                                                                            | Ψ×          | Q. 検索 |
|              | M samplehoma zip<br>P samplehoma zip | A dA brod     sa     sa     sa     rages     index brod     reves     proges     proges | )<br>)<br>) |       |

#### index.html

インデックス・テンプレート>メインページ サイトのトップページになるテンプレートです。

#### news/index.html

インデックス・テンプレート>ニュース TOP ニュースや、おしらせ記事の一覧ページになるテンプレートです。

#### news/archive.html

アーカイブ・テンプレート>〇〇別ニュース記事リスト 記事のアーカイブになるテンプレートです。

#### news/entry.html

アーカイブ・テンプレート>記事 1つの記事ページそのものになるテンプレートです。

#### page/index.html

アーカイブ・テンプレート>ウェブページ ウェブページになるテンプレートです。

#### css/styles.css

インデックス·テンプレート>スタイルシート スタイルシートのテンプレートです。これをカスタマイズするだけでもオリジナリティが増します。

#### 404\_error.html

システムテンプレート> 404 エラー 存在しないページ (404)をリクエストした場合に表示されるページです。

#### images

使用する画像が入ったフォルダです。

## テーマを書き換えよう

#### ◆新しくブログを用意

ダッシュボード>ウェブサイトの編集画面の「新しく ブログを作る」から**新しいブログを作成**して作業を始 めましょう。このブログを使用して、ウェブサイトの デザインテーマを作成していきます。

URL、名前を任意のものに設定し、テーマから「General Corporate」を適用します。デザイン>テンプレート から、テーマの構成を確認してみましょう。



| $\mathfrak{O}$ saosite | > sample sit | 0                                         |                  |
|------------------------|--------------|-------------------------------------------|------------------|
| 記事                     | •            | デザイン                                      |                  |
| ウェブページ                 | •            | インデックス・テンプレート                             |                  |
| アイテム                   | •            | ◆ 新しくインデックス・テンプレートを作成                     |                  |
| メンバー                   | •            | 0 <b>4</b> #                              | u+=_/            |
| デザイン                   | •            |                                           | ш <i>луу</i> гти |
| テンプレート                 |              | □ メインページ                                  | index.html       |
| ファイルマネージ               | 24           | スタイルシート                                   | styles.css       |
| テーマ                    |              | - ==                                      | news.html        |
| カスタムフィール               | × ×          | <ul> <li>最新記事のフィード</li> </ul>             | atom.xml         |
| 9-10                   | •            | 朋除<br>アーカイブ・テンプレート<br>◆ 新しくアーカイブテンプレートを作成 |                  |
|                        |              | □ 名前                                      | アーカイブタイプ         |
|                        |              | ○ ₽*                                      | 30.5I            |
|                        |              | ウェブページ                                    | ウェブページ           |
|                        |              | <ul> <li>カテゴリ別ニュース記事リスト</li> </ul>        | カテゴリ             |
|                        |              | ○ 月別ニュース記事リスト                             | 月刻               |
|                        |              |                                           |                  |

テーマ作りに必要な内容がそろっています。

#### ◆ 書き換えの準備をしよう

今回は、練習のため一度すべて**HTMLの状態に戻しま** す。先ほどダウンロードしたhtmlのファイルを開き、 コードを現在適用されているテンプレートの対応する ものにペーストして書き換えます。左ページの枠内を 参考にしてください。

月別、カテゴリ別の記事アーカイブは両方とも archive.htmlの内容を入れます。また、テンプレート・ モジュールはすべて削除してください。

書き換えたことでMTタグが消えて、記事やページが 自動で増えないサイトになってしまいました。さらに CSSへのリンクも切れたので、スタイルが当たってい ない状態です。ですが、ここからMTタグを入れ込む ことでテーマとして動くようにしていきます!

今回はMTタグを習得しやすいようにに、CSSのスタ イルはあらかじめ設定してあります。通常、CSSを 書き換える際は、テンプレート>インデックス・テンプ レートから直接書き換えます。 
 Image: P
 P>ZPL-P>DBE
 Image: P

 Image: P
 Image: P
 Image: P



続いて、画像を準備します。

### ☆ アップロードするのはどんなファイル?

ファイルマネージャに、ダウンロードしたimages内 のファイルをアップロードします。

ファイルマネージャでアップロードするのは…ロゴ やメインイメージ、ogp画像などのサイト全体で必要 になる共通の画像ファイル、サイトを運営する上で 変更する予定の無いjsファイルや、CSSファイルな

◆ 画像をアップロードする!

新しくテーマを作るため、まずは元から入っている**画** 像ファイルを削除しておきましょう。

削除が済んだらアップロードしていきます。images フォルダに入り**新規作成**のボタンを押し、アップロー ドしたいファイルを選択します。のちに必要になるの で、サンプルのimagesフォルダ内の画像ファイルをす ベてアップロードしておきましょう。ファイルは複数 選択ができますよ。 どです。管理上、画像ファイルは「images」フォルダ、 javascriptは「js」フォルダを作成し、その中に入れる とよいでしょう。



これでファイルの準備は完成です。

| ファイル | レマネージャ                                     |       |                     |
|------|--------------------------------------------|-------|---------------------|
| ファイ  | イルを保存しました。                                 |       |                     |
| 現在の  | Dフォルダ: ホーム / sample / images / ♀           |       |                     |
|      | ファイル名                                      | サイズ   | 投稿日                 |
|      | banner_big.png                             | 1.5KB | 2018-01-18 10:54:46 |
|      | T banner_small.png                         | 1.2KB | 2018-01-18 10:54:46 |
|      | black-and-white-city-skyline-buildings.jpg | 1.2MB | 2018-01-18 10:54:46 |
|      | Tavicon.ico                                | 15KB  | 2018-01-18 10:54:46 |
|      | 🗅 img_01.png                               | 1.3KB | 2018-01-18 10:54:46 |
|      | 🗅 img_02.png                               | 1.5KB | 2018-01-18 10:54:46 |
|      | img_03.png                                 | 1.7KB | 2018-01-18 10:54:46 |
|      | 🕒 logo.png                                 | 1.1KB | 2018-01-18 10:54:46 |
|      | noimage.png                                | 7.2KB | 2018-01-18 10:54:46 |
| 削除   |                                            |       |                     |



メインページを作る・その1-MTタグを使う

いよいよ、MTタグを使用しテーマ化していきます!ま ずは**「メインページ」**をテンプレート化しながら、MT タグの使い方を試してみましょう。

「ここにサイト名」の箇所はサイト名を表示させたい 部分です。直接タイトルを打ち込み、書き換えること もできますが…、それではテーマを使い回せないので、 テーマ化の意味がなくなってしまいます。そんなとき につかうのがMTタグです!

| <u>ここにサイト名</u><br>ページ1  |  |
|-------------------------|--|
|                         |  |
| <u>リノメニュー</u><br>サブメニュー |  |
| <u>サフメニュー</u><br>ページ2   |  |
| <u>サブメニュー</u><br>サブメニュー |  |
|                         |  |
| <u>~</u>                |  |
|                         |  |
|                         |  |

「サンプルサイト」メインページ(まだスタイルが当たっていませんが…)

#### ✤ MTタグを使ってみよう

#### サイト名を表示させる

まずは準備として、設定>全般から全般設定を開き、名 前と説明を入力しておきます。

| 記事        | • | 全般設定            |                                      |        |    |
|-----------|---|-----------------|--------------------------------------|--------|----|
| ウェブページ    | • |                 |                                      |        |    |
| アイテム      | • | ブログ設定           |                                      |        |    |
| メンバー      | • | プログURL          | https://saori830lala.movabletype.io/ | sample |    |
| デザイン      | • | 名前              | sample site                          |        |    |
| カスタムフィールド | • |                 |                                      |        |    |
| 設定        | • | 脱明              | MT.netテーマのサンプルをつくっている                | サイトです! |    |
| 全般        |   |                 |                                      |        |    |
| 公開        |   |                 |                                      |        | ,  |
| 投稿        |   |                 |                                      |        |    |
| Web サービス  |   | 日付の言語           | Japanese Japan (日本語 日本)              |        | ¢  |
| 9-10      |   | <b>A</b> 4444 A | [                                    |        |    |
|           |   | 9449-9          | Asia/Tokyo                           |        | Ŷ  |
|           |   | 画像の最大サイズ        | 1280px                               |        | \$ |
|           |   | 識別子             |                                      |        |    |
|           |   |                 | 変更を保存                                |        |    |
|           |   |                 | S.C. CINIT                           |        |    |
|           |   |                 |                                      |        |    |
|           |   |                 | フロクを削除                               |        |    |

次に、テンプレート内にMTタグを入れていきます。

デザイン>テンプレートから、index.htmlのテンプ レートを開きましょう。ここには**「サイトの名前を 表示させる」**という内容のMTタグを入れていきます。 今回、テーマはブログで作成しているため、使用する MTタグは、次のものです。

<\$mt:BlogName\$>

ブログの名前を表示します。

ここを、下の図のように書き換えて保存します。



インデックス・テンプレート > メインページ

| <u>sample site</u>    |  |  |  |
|-----------------------|--|--|--|
| <u>ページ1</u>           |  |  |  |
| <u>サブメニュー</u>         |  |  |  |
| サブメニュー                |  |  |  |
| <u>サブメニュー</u>         |  |  |  |
| サフメニュー                |  |  |  |
| <u>~-92</u>           |  |  |  |
| <u> </u>              |  |  |  |
|                       |  |  |  |
|                       |  |  |  |
| <u>リノメニュー</u><br>ページ2 |  |  |  |
|                       |  |  |  |
|                       |  |  |  |
|                       |  |  |  |
| $\frac{1}{1}$         |  |  |  |
|                       |  |  |  |
| ページ1                  |  |  |  |
|                       |  |  |  |
| ページ2                  |  |  |  |
|                       |  |  |  |
| ~~>>>                 |  |  |  |
|                       |  |  |  |
|                       |  |  |  |

サイト名が入りました! これは、先ほど管理画面で設 定した、名前が入っているのです。このようにMTタグ は編集画面から設定した文字列や、作ったページが表 示できます。

#### ◆サイトのURLを表示させる

先ほど表示させたサイト名には、メインページに戻る ためのリンクが貼ってあるといいですね。**URLを表** 示させるMTタグを使い、リンクを設置してみましょう。

#### <\$mt:BlogURL\$>

ブログのURLをhttp://から始まる絶対URLで表示します。

#### <\$mt:BlogRelativeURL\$>

ブログURLを、ホストからの相対URLで表示します。 たとえば、URLがhttp://blog.example.com/first-weblog/の場合、/first-weblog/を表示します。このタ グが「http://~~~」に置き換わるので、このタグはa href="○○"に入れて使います。



タイトルの**リンクアドレスがブログのURLに指定さ れました。**リンク付きのサイト名が完成です!

ブログのURLを表示させる方法がわかったところで、 読み込まれているCSSのアドレスなども相対パスで 呼び出してみましょう。CSSはサンプルで用意して あるので、正しく読み込まれると、サイトにスタイルが あたりますよ。

| <u>sample site</u>          |  |
|-----------------------------|--|
| <u>ページ1</u>                 |  |
| サブメニュー                      |  |
| サブメニュー                      |  |
| サブメニュー                      |  |
| サフメニュー                      |  |
| <u>~_92</u>                 |  |
| サブメニュー                      |  |
| <u> </u>                    |  |
|                             |  |
| $\frac{y}{x} = \frac{z}{x}$ |  |
|                             |  |
| <u> </u>                    |  |

見た目ではわかりませんが、URLを確認してみてください!



k href="<\$mt:BlogRelativeURL\$>styles.css" rel="stylesheet">

#### スタイルシートが適用されました!

今回のサンプルには使われていませんが、JavaScript などの外部ファイルを使用する場合も同じように設定 できます。



## メインページを作る・その2-ナビゲーションを作る

#### ◆ ナビゲーションをMT化する

続いて、グローバルナビゲーションをMT化していき ます。現在ナビゲーションに表示されている「ページ 1、2…」は、HTMLに直接書かれているため、ページが 増えてもナビゲーションには変化は起こりません。こ れを、MovableType.net 上で作ったページのタイト ルが並ぶようにMTタグで書き換えます。

まずは確認用に、管理画面の左サイドバー、ウェブペー ジ>新規から、**ウェブページをいくつか作りましょう。** できたら、再びテンプレート編集画面に戻ります。

ウェブページ関連で使うMTタグをご紹介します。 ウェブページー覧を表示させるには、その範囲を <mt:Pages></mt:Pages>で囲み、その中にウェブ ページのタイトルを表示させる<mt:PageTitle>、 ウェブページのアドレスを表示させる、 <mt:PagePermalink>を使います。

| 記事        | • | ウェブページ一覧                            |
|-----------|---|-------------------------------------|
| ウェブページ    | • | ● ウェブページの作成 三並び替え                   |
| -8        |   |                                     |
| 新規        |   | <ul> <li>page01 (page01)</li> </ul> |
| フォルダ      |   | page02 (page02)                     |
| アイテム      | • |                                     |
| メンバー      | • | <ul> <li>page03 (page03)</li> </ul> |
| デザイン      | • |                                     |
| カスタムフィールド | • |                                     |
| 設定        | • |                                     |
| ツール       |   |                                     |

わかりやすいタイトルをつけてあげましょう。

#### <mt:Pages>

ウェブページの一覧を表示するためのブロックタグです。

#### <\$mt:PageTitle\$>

ウェブページのタイトルを表示します。

#### <\$mt:PagePermalink\$>

現在のページのアーカイブへの絶対URLを表示します。

#### ◆タグの種類

異なります。例えば、ページ名やページのアドレスをページのタイトルが取得できるようになります。 取得したい場合は、まずブロックタグ<mt:Pages></ mt:Pages>で囲みます。ブロックタグの内側で、ファ

MTタグには種類があり、その種類によって使い方が ンクションタグ<\$mt:PageTitle\$>を使うと、ウェブ

#### ブロックタグ

開始タグと終了タグがあり、ひとまとまりのテンプレートを囲みます。<mt:Pages></mt:Pages>は、こち らにあたります。

#### ファンクションタグ

単体での利用が可能です。どこでも利用可能なものと、特定のブロックタグの囲み内でのみ利用可能なも のがあります。

#### ☆グローバルナビゲーションを表示させる

#### 以上を踏まえて、**ウェブページのタイトルとリンク先**

をMTタグで取得できるように記述してみます。

| <ul class="navi-list clearfix"></ul> |
|--------------------------------------|
| <li><a href="#">ページ1</a></li>        |
| <ul class="navi-listsub"></ul>       |
| <li><a href="#">サブメニュー</a></li>      |
| <li><a href="#">サブメニュー</a></li>      |
| <li><a href="#">サブメニュー</a></li>      |
| <li><a href="#">サブメニュー</a></li>      |
|                                      |
|                                      |
| <li><a href="#">ページ2</a></li>        |
| <ul class="navi-listsub"></ul>       |
| <li><a href="#">サブメニュー</a></li>      |
| <li><a href="#">サブメニュー</a></li>      |
| <li><a href="#">サブメニュー</a></li>      |
| <li><a href="#">サブメニュー</a></li>      |
|                                      |
|                                      |
| <li><a href="#">ページ3</a></li>        |

```
<mt:Pages>

<a href="<$mt:PagePermalink$>">
<$mt:PageTitle$>
</a>

</mt:Pages>
```



**ナビゲーションが表示されました!**ページの数だけを 自動で取得してくれるので以前よりコードは短くなり ます。

ー旦、サンプルに実装されているホバーのCSSがなく なってしまいますが、後で設定しますので安心してく ださいね。

#### ◆フォルダ内のウェブページを取得する

さて、このナビゲーションこのままでもいいのですが、 さらに MovableType.net の機能に合わせて改良して いく必要があります。それはフォルダ対応!ウェブ ページはフォルダに入れて階層構造にすることができ ます。

では、ナビゲーションにフォルダ名を表示したい場合 の対応を考えてみましょう。確認のため管理画面の左 サイドバー、ウェブページ>フォルダ>フォルダ作成 から新しいフォルダを作り、ウェブページをその中に 入れておきます。

フォルダの中にフォルダを置くこともできるので(こ こでは最上位のフォルダ、サブフォルダと呼びます) MovableType.net 側ですべてのフォルダ内ページが 表示できるように設定し、HTML、CSSでホバーさせ ます。次ページのコードを元に、階層構造に対応でき るよう作り変えていきましょう。

| _ |     |                        |
|---|-----|------------------------|
| 1 | 117 | パページー覧                 |
| 2 | 0 ウ | ェブページの作成 三並び替え         |
|   | 0   | page01 (page01)        |
|   | 0   | page02 (page02)        |
|   | •   | page03 (page03)        |
|   | 8   | フォルダ01                 |
|   |     | ● ページ01-01 (page01-01) |
|   |     | ● ページ01-02 (page01-02) |
|   | 0   | フォルダ02                 |
|   |     | ● ページ02-01 (page02-01) |
|   |     |                        |
|   | 0   | フォルダ03                 |
|   |     | ● べージ03-01 (page03-01) |
|   |     |                        |

フォルダ内にページを用意します。

```
<mt:Pages>

    <a href="<$mt:PagePermalink$>"><$mt:PageTitle$></a>

        <a href="#">"JTX=__-</a>
        <a href="#">"JTX=__-</a>
        <a href="#">"JTX=__-</a>
        <a href="#">"JTX=__-</a>
        <a href="#">"JTX=__-</a>

</mt:Pages>
```

#### -<mt:TopLevelFolders>

現在のフォルダに関わりなく、最上位のフォルダからサブフォルダを含めたリストを表示するブロックタ グです。<mt:TopLevelFolders></mt:TopLevelFolders>で囲んで使います。

#### <mt:SubFolders>

現在のフォルダのサブフォルダを階層化して一覧表示するブロックタグです。

#### <\$mt:FolderLabel\$>

フォルダの名前を表示します。

#### -<\$mt:SubFolderRecurse\$>

そのフォルダに属するサブフォルダの<mt:SubFolders>ブロックを表示します。

これをホバーができるHTMLに組み込みます。



```
<mt:Pages>
       >
        <a href="<$mt:PagePermalink$>">
         <$mt:PageTitle$>
        </a>
       </mt:Pages>
     <mt:SubFolders>
       <$mt:FolderLabel$>
       <mt:Pages>
       <a href="<$mt:PagePermalink$>">
       <$mt:PageTitle$>
       </a>
       </mt:Pages>
      <$mt:SubFolderRecurse$>
     </mt:SubFolders>
    </mt:TopLevelFolders>
```

| フォルダ01 | フォルダ02 | フォルダ03 |
|--------|--------|--------|
|        |        |        |
|        |        |        |
|        |        |        |

これでフォルダ名とフォルダに含まれたページが表示 されました。最後に、フォルダに入っていないページ を表示するための記述を追加します。

#### no\_folder="1"

フォルダに属さない、トップレベルに作成されたウェブページのみを表示する、モディファイアです。 (モディファイアについては後ほど詳しく説明します。)

```
<mt:Pages no_folder="1">
<a href="<$mt:PagePermalink$>">
<$mt:PageTitle$>
</a>
</mt:Pages>
```

最終的なコードはこうなりました。

```
<mt:TopLevelFolders>
  <a href="#">
  <$mt:FolderLabel$>
  </a>
    <mt:Pages>
       >
        <a href="<$mt:PagePermalink$>">
          <$mt:PageTitle$>
        </a>
       </mt:Pages>
     <mt:SubFolders>
       <$mt:FolderLabel$>
       <mt:Pages>
       <a href="<$mt:PagePermalink$>">
       <$mt:PageTitle$>
       </a>
       </mt:Pages>
       <$mt:SubFolderRecurse$>
     </mt:SubFolders>
    </mt:TopLevelFolders>
<mt:Pages no_folder="1">
  <a href="<$mt:PagePermalink$>">
    <$mt:PageTitle$>
    </a>
  </mt:Pages>
```

これで保存してみると…

フォルダ名、フォルダに入っていないページの全てを 表示できました!



## メインページを作る・その3-内容編

#### ◆ニュース記事の一覧を表示させる

次はニュース記事の表示をMT化していきます。管理 画面の左サイドバー記事>新規からニュース記事をい くつか作っておきましょう。

作ったニュース記事を一覧にしてトップページに載 せていきます。ニュース記事を表示させる場所は右 の画像の通りです。ページ同様に、記事にも**タイトル、** URLを表示させるMTタグがあります。記事のタイト ルを取得していきましょう。



#### mt:Entries>

ブログ記事の一覧のためのブロックタグです。まずはこのブロックタグでブロックを囲みましょう。

#### <\$mt:EntryTitle\$>

ブログ記事のタイトルを表示します。

#### <\$mt:EntryPermalink\$>

ブログ記事を含むアーカイブの絶対URLを表示します。

#### <\$mt:EntryBody\$>

ブログ記事の本文を表示します。

#### <\$mt:EntryExcerpt\$>

ブログ記事の概要に入力した内容を表示します。指定がない場合はブログ記事の本文を、最初から 40 文字(デフォルト値)表示します。(後述のモディファイアで指定します。)

上のMTタグ、<\$mt:EntryExcerpt\$>を使って記事本 文の冒頭数文字を表示できます。これを利用して、一 覧エリアに記事の冒頭を表示させ、「続きを読む」のよ うな**リンクをクリックすると個別記事に飛び、全体が** 読めるという仕組みにしてみましょう。



```
<mt:Entries>
 <dl class="newsArea__dateList">
  <dt>
     2017.02.11
     <a href="news/">カテゴリ</a>
  </dt>
  <dt>
    <h3 class="newsArea__title"><$mt:EntryTitle$></h3>
  </dt>
  <dd>
    <$mt:EntryExcerpt$>
    <a href="<$mt:EntryPermalink$>">続きを読む</a>
    </dd>
 </dl>
 </mt:Entries>
```

| א-¥1<br>א-¥2                                                                         |                  | ページ3                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----------------------|
| M = 1 − X<br>2017.02.11 20239<br>news066<br>news06#Xnews06#Xnews06#Xnews06#Xnews06#X | ▶ 一面はこちら ▶ 他さを読む | 20<br>20<br>20<br>20 |
| 2017.02.11 *****<br><b>news055</b><br>news05**\$news05**\$news05**\$news05**\$       | ▶ <u>統方支款仁</u>   |                      |

記事一覧が表示されました!!

続いて、**一覧はこちら**にはニュース一覧を表示させる、 news.htmlへのリンクを貼ってみましょう。前に使っ た、ブログのURLをホストからの相対URLで表示させ る<\$mt:BlogRelativeURL\$>を使って、リンクを完 成させます。



#### 

マニュアルや既存のテーマを見ていると、MTタグの 中にlastn="1"やsort\_by="title"などが付いてい るものがあります。これらをモディファイア といい、 設定することでMTタグの動作に細かい指定ができる ようになります。

例えば、先ほど指定したブログ記事の一覧を表示する

<mt:Entries>には、記事を指定した数だけ表示する モディファイアや、並べる順番のルールを指定する モディファイアが用意されています。またカスタム フィールドの値を使って表示したり、振り分けたりも できます。組み合わせればテーマの幅が広がります! 今回は、エントリー記事の一覧を、決まった記事数だけ 表示させてみようと思います。

#### limit="N"

limit モディファイアは、指定された条件でフィルタリングした結果を指定数を最大件数として表示します。 指定可能な値は1-100のみです。

メインページに最新記事3件だけを表示させてみます。





記事**3件が表示されました!**さらに、sort\_by=""を追 加すると、**ブログ記事を並び替える対象を指定できる** ようになります。

#### sort\_by="foo"

ブログ記事を並び替える対象を指定します。

初期値が公開日順番での並び替え (authored\_on) に なっているため、今回はこのままで最新3件を表示す るようにします。最新3件以外にも、モディファイア の指定で、任意の記事を出力することができます。製 品サイト内にあるタグリストを参考に、カスタマイ ズしてみましょう。日付を表示するタグも**モディ** ファイアで好きな表示方法にできます。日付に関す るテンプレートタグのモディファイアリファレンス (https://movabletype.net/tags/date-formats.html) を参考に、好みの表示に変更してみましょう。ここで は、<sup>%Y</sup>・<sup>%</sup>m・<sup>%</sup>d (YYYY.mm.ddのフォーマット)に設 定します。

ブログ記事の概要に入力した内容を表示する <\$mt:EntryExcerpt\$>も、words="20"とモディファ イアをつけることで、出力する文字数を指定できます。 以上を設定し、最新ニュース一覧エリアはこのように しました。

```
<mt:Entries limit="3">
 <dl class="newsArea_dateList">
   <dt>
    <$mt:Date format="%Y.%m.%d"$>
    <mt:EntryCategories type="primary">
    <a href="<$mt:CategoryArchiveLink$>" class="category">
      <$mt:CategoryLabel encode_html="1"$>
    </a>
   </mt:EntryCategories>
   </dt>
   <dt>
    <h3 class="newsArea__title"><$mt:EntryTitle$></h3>
   </dt>
   <dd><$mt:EntryExcerpt words="20"$>
    <a href="<$mt:EntryPermalink$>">続きを読む</a>
    </dd>
 </dl>
</mt:Entries>
```

#### 

ウェブページの一覧も表示させましょう。右の画像の 箇所になります。

ウェブページの情報を表示させるには <mt:Pages></mt:Pages>で囲み、タイトルを表示さ せるのは<\$mt:PageTitle\$>…ここまで使ったMTタ グで作れそうですね!



67 <main>
68 <div class="top-pagesArea">
69 <div class="top-pagesArea">
70 
71 
72 
73 
74 
75 
76 
77 
78 
78 
78 
78 
78 
78 
78 
78 
78 
78 
78 
78 
78 
78 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 
10 <

| 00 |                                 |
|----|---------------------------------|
|    | <img src="/images/img_03.png"/> |
|    |                                 |
|    |                                 |
|    |                                 |
|    |                                 |
|    |                                 |
|    |                                 |





ページ3件と、ページタイトルが一覧表示できました! <mt:Entries>同様、<mt:Pages>もモディファイア limit="N"で、**3つのみ**を表示させています。

ページー覧のサムネイル画像は後ほど設定します。こ こまでで、メインページが完成しました!



\_\_\_\_\_

## ファイルマネージャにあるファイルを表示させる

続いてファイルマネージャにアップロードした画像を 表示させましょう。メインページでは、ロゴとバナー に画像ファイルを使用しています。まずは通常どおり <img>を使って画像を表示させます。画像のURLは絶 対パスで指定したいので、 http://サイトのURL/images/logo.png

実践編

です。サイトURLは、MTタグで指定できますね。

#### <img src="<\$mt:BlogRelativeURL\$>images/ logo.png">

先ほど設定した<h1 class="mt-h1"></h1> 内を書 き換えます。<\$mt:BlogRelativeURL\$>のタグの中 にはおしりに"/"が含まれているので重複に注意しま す。





同様に、メイン画像エリアや、バナーエリアも作ってい きます。



```
メイン画像エリア
```



```
バナーエリア
```

| 131 | 01/                                                                |
|-----|--------------------------------------------------------------------|
| 132 | <div class="top-bannerArea"></div>                                 |
| 133 | <ul></ul>                                                          |
| 134 | <li><a href="#"><img src="/images/banner_big.png"/></a></li>       |
| 135 | <li><a href="#"><img src="/images/banner_small.png"/></a>&lt;</li> |
| 136 | <li><a href="#"><img src="/images/banner_small.png"/></a>&lt;</li> |
| 137 |                                                                    |
| 138 |                                                                    |
| 139 |                                                                    |



```
<div class="top-bannerArea">

<a href="リンク先アドレス">
<img src="<$mt:BlogRelativeURL$>images/banner_big.png">
</a>

<a href="リンク先アドレス">
<img src="<$mt:BlogRelativeURL$>images/banner_big.png">
</a>

<a href="リンク先アドレス">
<img src="<img src="<img"></a>
```

```
<a href="リンク先アドレス">
<img src="<$mt:BlogRelativeURL$>images/banner_small.png">
</a>

</div>
```



画像が表示されました!

ファイルマネージャから画像を使用する際はこのよう に設定します。ogpイメージやfaviconも、同じ方法で 表示させましょう。



\_\_\_\_\_

テンプレート・モジュールを作って効率的に!

引き続き、ページに必要なものをMT化していきましょ う。メインページに**フッター**を追加します。フッター はブログ名を表示させたシンプルなつくりです。ここ までで覚えたMTタグが使えますね。

実践編





フッターが表示されました!

今まで作ったフッターや、先に作ったヘッダー、ナビ ゲーションなど…**どのテンプレートにも共通する部分** が出てきました。それぞれに記述していくのは手間で すし、修正が出た際には全てを書き換えなければなら ないため、効率が悪いです。 これを小さなテンプレート**「テンプレート・モジュー** ル」として、テンプレート内で使い回して使用するこ とができます。テンプレート・モジュールをパーツ毎 に管理し、それをインデックス・テンプレートや、アー カイブ・テンプレートから呼び出して使います。



呼び出しのMTタグを1行書けばフッターを呼び出せ るので、インデックステンプレート側がすっきりしま す。修正をする場合はテンプレート・モジュールを書 き換えれば全ページのフッターに反映されます。使い 回せるパーツは、どんどんテンプレート・モジュールに (モジュール化)しておきましょう。 他のテンプレートと区別するため、本書ではこれ以降 はテンプレート・モジュールのことを**「モジュール」**と 表記します。

#### &モジュールを作ってみよう!

では、実際にヘッダーをモジュール化してみましょう! デザイン>テンプレートに**テンプレート・モジュール** の項目があり、ここから作成します。今回はヘッダー のモジュールなので、名前をheaderとつけました。モ ジュールはたくさん作ることができるので、**わかりや** すい名前をつけましょう。

| 利除                   |  |
|----------------------|--|
| テンプレート・モジュール         |  |
| ◆ 新しくテンプレート・モジュールを作成 |  |
| ○ 名前                 |  |
| 削除<br>システムテンプレート     |  |
| 名前                   |  |
|                      |  |

他のテンプレート同様に、編集画面から記述します。 今回はヘッダー内の内容をモジュール化するので、該 当の部分をインデックス・テンプレートからコピーし て持ってきましょう。

続いて、インデックス・テンプレート側からモジュール を読み込むように書き換えます。読み込みに使うタグ はこちらです。

<\$mt:Include module="モジュールの名前"\$>

"モジュールの名前"には、作ったモジュールの名前を 入れます。先ほどheaderという名前で作成したので ここは<\$mt:Include module="header"\$>ですね。

| 1  | <pre>cheader&gt;</pre>                      |
|----|---------------------------------------------|
| 2  | <pre><div class="mt container"></div></pre> |
| 2  | <uv class="mt-container"></uv>              |
| 3  | <a href="&lt;\$mt:BlogURL\$&gt;"></a>       |
| 4  | <h1 class="mt-h1"></h1>                     |
| 5  | <\$mt:BlogName\$>                           |
| 6  |                                             |
|    | 2                                           |
| 9  | <mt:toplevelfolders></mt:toplevelfolders>   |
| 10 | <li></li>                                   |
| 11 | <a href="#"></a>                            |
| 12 | <\$mt:FolderLabel\$>                        |
| 13 |                                             |
| 14 | <ul class="navi-listsub"></ul>              |
| 15 | <mt:pages></mt:pages>                       |
| 16 | <li></li>                                   |
| 17 | <a href="&lt;\$mt:PagePermalink\$&gt;"></a> |



先ほどと変わらずにヘッダーが表示されました!

このモジュールは他のテンプレートにも使用すること になります。同じように、footerのモジュールも作っ ておきましょう。 実践編



## ウェブページテンプレートを作る!

#### ◆ 準備

メインページと同様、ウェブページもMT化を進めてい きましょう!ウェブページはデザインの、テンプレー ト>アーカイブ・テンプレート>ウェブページから開 きます。テンプレート側の準備は、必要なヘッダーや フッターのモジュールをインデックス・テンプレート >インデックスページからコピーしておきます。また、 CSSやファイルのリンクなど、メインページと共通し て必要なものも、パス<\$mt:BlogRelativeURL\$>か ら始まるように変えておきましょう。

#### ◆ページタイトル、本文を表示させる

ウェブページにタイトルと本文を表示させましょう。

#### <\$mt:PageTitle\$>

ウェブページのタイトルを表示します。

#### <\$mt:PageBody\$>

ウェブページの本文を表示します。

#### <\$mt:PageMore\$>

ウェブページの「続き」に入力した内容を表示します。



```
<section class="UL-mainImage">
 <div class="mt-container">
   <h2 class="UL-mainImage title">
     <i class="fa fa-file-text-o"></i><$mt:FolderLabel$>
   </h2>
 </div>
</section>
<main class="pages-wrap">
 <div class="mt-container">
   <h3 class="pages title"><$mt:PageTitle$></h3>
   <div class="pages-textArea">
     <$mt:PageBody$>
     <$mt:PageMore$>
   </div>
 </div>
 </main>
```

左サイドバーからウェブページに飛んで、確認してみ ましょう。ウェブページのタイトルと本文が表示され ました。

#### 

「メインページのテンプレートを作る!・その2」で ナビゲーションを作成した際に紹介したように、ウェ ブページはフォルダに入れることができます。細か くフォルダ分けをすると管理はしやすいですが、サイ トの構造は複雑になってしまいます。そんなときの ために、**パンくずリストを作ることをオススメします。** 本書ではタグをご紹介しますので、詳しい解説はWeb 版の「トフでもできる!?テーマ開発講座」を参考に、 チャレンジしてみましょう。

#### <mt:ParentFolders>

最上位のフォルダから現在のフォルダまでを繰り返して表示するブロックタグです。

#### • field:識別子="foo"

カスタムフィールドの値 foo を利用して出力するウェブページをフィルタリングできます。モディファ イアの field:識別子には、カスタムフィールド機能で設定した「識別子」を使います。 今回は識別子に、folder\_topを指定しています。このパンくずリストはカスタムフィールドの「フォルダ のトップにする」にチェックが入っている場合に表示する、という条件です。 サンプルにはこのカスタムフィールドを用意してありますが、詳細については後ほどP48.「カスタム フィールドを設定する」でご紹介します。

#### <mt:Else>

条件タグの条件に合致しなかったときに、実行するブロックタグです。 今回はmt:Pagesと組み合わせて、「前述の指定した条件に一致しない場合にフォルダ名を表示する」とい う使い方をしています。 詳細についてはWeb版の「mt:ifを使って振り分けをしよう!」で紹介しています。

https://developer.movabletype.net/themeguide/practice/p-01/mtif.html

### ニュースページを作る・その1-記事ページ編

#### ◆ニュースページを作る!

記事ページとアーカイブ・テンプレートを使って、 ニュースページを作ります。必要なのは記事そのもの になる記事と、ニュースページを一覧させるために使 う、記事ページ一覧の**アーカイブ・テンプレート**。それ とnews.htmlになるインデックス・テンプレートです。

どちらも今までの要領で進めていけば大丈夫!さっそ く作っていきましょう。

#### ◇記事ページを作る

まずは、ニュース記事そのものに使うインデックス・ テンプレートを作っていきましょう。デザイン>テン プレート>アーカイブ・テンプレートにある、記事を編 集し、必要なモジュールを置き換えておきます。

今回、ニュースページは2カラムで、メインカラムに必要なのは、記事の日付、カテゴリ、記事タイトル、本文、 追記分。サブカラムには、各記事リストをアーカイブ にしたものを置きます。イメージは右画像の通りです。 まずは記事を表示するメインカラムを作っていきま しょう。必要になるタグは次の通りです。以前に記事 の一覧を作った際に使ったMTタグも出てきますね。



#### <\$mt:EntryDate\$>

ブログ記事の公開日を表示します。モディファイアの指定でさまざまなオプションがつけられ ます。

-<mt:EntryCategories\$>

ブログ記事に指定したカテゴリの一覧のためのブロックタグです。

<\$mt:CategoryLabel\$>

カテゴリ名を表示します。

#### <\$mt:CategoryArchiveLink\$>

カテゴリアーカイブの URL を表示します。

<\$mt:EntryBody\$>

ブログ記事の本文を表示します。

#### <\$mt:EntryMore\$>

ブログ記事の続きに入力した内容を表示します。

これを、記事ページになるように組み立てていきます。

ウェブページを作ったときに似ていますね!



記事が表示されました!これでニュース本体のテンプ レートが完成です。続いて、ニュースのトップページ news.htmlのテンプレートを編集します。



## ニュースページを作る・その2-news.html編

#### 

続いて、news.htmlのインデックス・テンプレートを作 ります。トップページでリンク先を指定した、一覧は こちらのリンクから、ページを確認することができま す。まだページが表示されていませんが、記事ページ と同じく、メインとサブの2カラム構成です。こちら は、メインカラムに最新の記事一覧が並ぶようにしま す。同じものをトップページで作りましたね。



記事一覧を作るのは2回目なので、少しレベルアップ してみましょう。

記事を投稿した日付と、選択されたカテゴリをMTタ グを使って取得し、表示させます。記事のサムネイル 画像も表示させましょう。(後ほど、投稿記事に対応で きるようにカスタマイズするので、ここではimages/ noimages.pngを表示させてみます。)コードは、次の ページのように書き換えました。

トップページのニュース部分と同じです。





```
<mt:Entries limit="3">
<dl class="newsArea_dateList clearfix">
   <dt>
   <$mt:Date format="%Y.%m.%d"$>
   <$mt:CategoryLabel$>
   <h4 class="newsArea title">
    <$mt:EntryTitle$>
   </h4>
   </dt>
   <dd class="newsArea__text">
    <$mt:EntryExcerpt words="20"$>
        <a href="<$mt:EntryPermalink$>">続きを読む</a>
    </dd>
   <dd class="newsArea__img">
   <img src="<$mt:BlogRelativeURL$>images/noimage.png">
   </dd>
   </dl>
</mt:Entries>
```

#### ◆ページ送り機能を作る

さらに、ページ送りの機能をつけましょう。ページ送 みのこ りとは、現在位置のページには最新3件の記事を表示 後ペー させ、それ以降は次のページに送る、というような仕組

みのことです。3件の記事を表示させるMTタグと、前 後ページへのリンクが必要になります。

#### -<mt:Entries paginate\_by="N">

ページ送り等を行いたい場合、モディファイアの値に件数を指定することで、指定した数分の件数 が表示されます。limit="N"との併用はできないので書き換えましょう。

#### <mt:EntriesFooter>

ブロックタグの中で、最後のブログ記事のときだけ実行するブロックタグです。

#### <mt:PaginationHasPrevious>

<mt:EntriesHeader> と <mt:EntriesFooter>の中で利用でき、前のページがある場合に内容を出 力します。

#### <\$mt:PaginationPreviousURL\$>

前のページの URL を出力します。存在しない場合、何も出力しません

#### <mt:PaginationHasNext>

<mt:EntriesHeader>と<mt:EntriesFooter>の中で利用でき、次のページがある場合に内容を出力します。

#### <\$mt:PaginationNextURL\$>

次のページの URL を出力します。存在しない場合、何も出力しません。

<mt:Entries paginate\_by="3"></mt:Entries> の間、</mt:Entries>の前に、<mt:EntriesFooter> を記述します。ここは繰り返しの処理にならないので、 1回だけ表示されます。 その中に、内容の表示/非表示を判断する、 <mt:PaginationHasNext>、 <mt:PaginationHasPrevious>を作っていきます。 さらにその中にURLを表示させるMTタグ <\$mt:PaginationPreviousURL\$>、 <\$mt:PaginationNextURL\$>を、アンカータグの中 に入れ、完成です!

```
<h4 class="newsArea title">
      <$mt:EntryTitle$>
     </h4>
  </dt>
   <dd class="newsArea_text">
    <$mt:EntryExcerpt words="20"$>
    <a href="<$mt:EntryPermalink$>">
        続きを読む
      </a>
     </dd>
   <dd class="newsArea__img">
     <img src="<$mt:BlogRelativeURL$>images/noimage.png">
   </dd>
 </dl>
 <mt:EntriesFooter>
   <mt:PaginationHasPrevious>
      class="newsArea_nextArea--prev">
        <a href="<$mt:PaginationPreviousURL$>"><i><</i>前の3件</a>
      </mt:PaginationHasPrevious>
     <mt:PaginationHasNext>
      class="newsArea__nextArea--next">
        <a href="<$mt:PaginationNextURL$>">次の3件<i>></i></a>
      </mt:PaginationHasNext>
   </mt:EntriesFooter>
</mt:Entries>
```

記事をたくさん作って確認してみると…ページ送り機 能がつきました!

ニュース記事一覧は、この次のアーカイブ・テンプレートにもある内容です。モジュール化して、アーカイブ・ テンプレートにも適用しましょう。



## ニュースページを作る・その3-アーカイブ編

ここからは、サブカラムの中、記事リストのアーカイブ を作っていきます。

記事はカテゴリ別や日付別、月別などでアーカイブリ ストを作ることができます。 ローカルナビゲーション にぴったりですね。これをニュースページの左カラム に設置してみましょう!



テーマ「Stylish Corporate」のニュース一覧ページ。左カラムにアーカ イブリストがありますね。

#### ◆ カテゴリ、月別のアーカイブリストを作る

まず、作りたいアーカイブの**アーカイブ・テンプレート** を作っておきます。最初のテンプレートの書き換えと きに用意したのはカテゴリ別記事リストと、月別記事 リストでした。ほかにも投稿者別や、年別などのアー カイブ・テンプレートを作ることができます。必要に 応じて、記事リストのテンプレートを、MT編集画面デ ザイン>テンプレート>アーカイブ・テンプレートから、 追加しておきましょう。 それでは、カテゴリ別ニュース記事リストと、月別 アーカイブを編集していきます!ニュース一覧ペー ジを作ったときと、使うMTタグは同じです。記事は 自動的にアーカイブタイプに合わせて、分類されます。 news.htmlのテンプレートから、必要なタグをコピー してきましょう。

一覧の部分はモジュールにしておくとよさそうです。それに加えて、記事リストの種類がわかるように <\$mt:ArchiveTitle\$>を使って表示させます。

#### mt:ArchiveTitle>

ブログ記事一覧アーカイブのタイトルを表示します。表示されるタイトルは、アーカイブの種類に 依存します。

| 24 | <pre><div class="mt-container"></div></pre>            |
|----|--------------------------------------------------------|
| 25 | <div class="news-columnWrap"></div>                    |
| 26 | <div class="news-newsArea"></div>                      |
| 27 | <h3 class="newsAreacategoryName">カテゴリー</h3>            |
| 28 | <pre><dl class="newsAreadateList clearfix"></dl></pre> |
| 29 | <dt></dt>                                              |
| 30 | 2017.02.11 <a href="news/">カテゴ!</a>                    |
|    |                                                        |

テンプレート名が表示されてちょうどよい見出しにな りました。これでカテゴリ別記事リスト、月別記事リ ストのページが完成です!

| カテゴリー01                                                                                               | カテゴリ             |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 2017.02.11 hrdy                                                                                       | > テキストテ=         |
| タイトルタイトルタイトルタイトルタイトル                                                                                  | ▶ <u>テキストテ</u>   |
| <u>テキストテキスト</u> テキストテキストテキストテキストテキスト                                                                  | ▶ <u>アキストア</u> = |
| <pre>プキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト<br/>ストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト<br/>マトテキストテキストテキストテキストテキストテキスト</pre> | カテゴリ             |
| Let 7                                                       | トテキアトティ          |

#### ◆記事リストをアーカイブにして表示させる

ついに、記事リストをアーカイブ形式にして表示させ ます。インデックス・テンプレートnews.htmlのサブ カラムエリアを編集していきます。カテゴリ別記事リ ストをアーカイブ表示させるのに使えるMTタグには、 以下の種類があります。



#### -<mt:ArchiveList>

アーカイブの一覧を表示するためのブロックタグです。モディファイアarchive\_type="archive\_type\_ foo"の中を変えることで他アーカイブを選択できます。今回はカテゴリ別を表示させたいので、archive\_ type="Category"を使います。

#### <\$mt:ArchiveLink\$>

ブログ記事一覧アーカイブの絶対 URL を表示します。ブログ記事一覧アーカイブへのリンクを作るとき に使います。mt:ArchiveListブロックの中か、アーカイブに関連したテンプレートで使用できます。

#### <\$mt:CategoryArchiveLink\$>

カテゴリアーカイブのURLを表示します。

#### -<mt:ArchiveListHeader>

<mt:ArchiveList>タグの中で、最初にだけ実行する条件タグです。

#### -<mt:ArchiveListFooter>

<mt:Archives>タグの中で、最後にだけ実行する条件タグです

#### <\$mt:ArchiveCount\$>

ブログ記事一覧アーカイブのブログ記事数を表示します。

#### <\$mt:CategoryCount\$>

カテゴリに含まれるブログ記事の件数を表示します。

まず、カテゴリ別記事リストを呼び出し、その中からカ テゴリ名と、そのカテゴリに含まれる記事の件数をそ れぞれ取得し、表示させていきます。





#### サブカラムに**カテゴリ別記事リスト**と、それぞれのカ

テゴリに含まれる記事の数のアーカイブが入りました。

続いて、月別記事リストも表示させていきます。



```
<mt:ArchiveList archive_type="Monthly">
<mt:ArchiveListHeader>
<h3 class="sideArea__title">月別</h3>

</mt:ArchiveListHeader>

</a>

</mt:ArchiveTitle> (<$mt:ArchiveCount$>)

</mt:ArchiveListFooter>

</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt:ArchiveListFooter>
</mt
```

以上で、2つのアーカイブが表示できました。 このほかの記事別リストがある場合も、 archive\_type="archive\_type\_foo"の部分を変更 して表示させていきましょう。



#### ◆ ニュースページの仕上げ

ここで作ったアーカイブをモジュールにして各ニュー ス記事一覧のテンプレート、記事テンプレート、news. htmlのテンプレートのサブカラムに入れておきましょ う。

news.htmlは<\$mt:BlogRelativeURL\$>news.html で表示できます。ニュースへのリンクをナビゲーショ ンに表示させたい場合は、headerのモジュールに追加 しておくのもいいですね。

これで、ニュース関連ページの作成は完了です!



ニュース関連のテンプレート全てに入れておきましょう。



## カスタムフィールドを設定する!

#### ◆カスタムフィールドで何ができるの?

実践編

カスタムフィールドは記事、ウェブページ、ブログ、ア イテム、カテゴリ、フォルダといったシステムオブジェ クに、「テキスト」「URL」「ドロップボタン」などさま ざまなタイプの**フィールドを追加できる機能**です。ブ ログの場合は各システムオブジェクトごとに10個ま で作成できます。(ウェブサイトに設定する場合は20 個まで。)

例えば、作成したウェブページをチェックボックスを 用いて**グローバルナビゲーションに表示する/しない** を設定したり、画像挿入フィールドを用いて**この記事** に合った画像をアップロードし、サムネイルに設定す るといった使い方ができます。工夫次第で、機能豊富 なテーマが作れます。サイト運用者にとっても扱いや すいテーマになるでしょう。



テーマ:「Stylish Corporate」ではチェックボックスを使って、ページを ナビゲーションに表示するかどうかを選択できます。

## 画像を表示させるカスタムフィールドを作る

では、実際に作ってみましょう!今回は**画像表示のカ** スタムフィールドを作ります。記事の一覧にサムネイ ル画像を表示させます。カスタムフィールドから記事 の関連画像を表示させる手順は右の通りです。では、 早速作っていきましょう!

 カスタムフィールド>新規から新しくカスタ ムフィールドを作る。

 記事テンプレートにカスタムフィールド用の MTタグを追加する。

記事編集画面からカスタムフィールドを確認し、画像を投稿する。

#### ◆ 1.新しくカスタムフィールドを作る

カスタムフィールド > 新規から新しいカスタムフィー ルドを作ります。

| カスタムフィールドを編集 |    |  |
|--------------|----|--|
| システムオブジェクト   | E# |  |
| 6.0          |    |  |
| 2591         |    |  |
|              |    |  |

**共有**:ウェブサイトでカスタムフィールドを作成する場合に表示される項目です。ウェブサイト内にある ブログすべてでこのカスタムフィールドを使う場合にチェックします。ブログを作成している場合には表 示されません。

**システムオブジェクト**: このフィールドをどこに使うか?を設定します。記事/ウェブページ/ブログ/ アイテム/カテゴリ/フォルダから選びましょう。今回は「記事」ですね。

名前:このフィールドの名前です。フィールドのタイトルになり、編集画面の入力部分に表示される説明 です。使う人がわかりやすいように入れてあげましょう。

タイプ:テキスト、チェックボックス、画像、URLなど…フィールドのタイプを選択します。今回は画像を 選択します。

必須:このフィールドへの入力を必須にする場合はチェックを入れます。

**規定値**: デフォルトの値を設定します。文字や正/誤の場合に入れておくとよいでしょう。画像の場合は この項目は表示されません。

識**別子**:テンプレートからこのフィールドを呼び出す際に使う文字列です。半角英数で、わかりやすく付け ましょう!

今回は、記事のサムネイル画像をアップロードするカ スタムフィールドを作りたいので、このように設定し ました。

| カスタムフィールドな | を編集                       |    |
|------------|---------------------------|----|
| システムオブジェクト | 記事                        | \$ |
| 名前         | 記事サムネイル画像                 |    |
| 説明         | 記事リストに載せるサムネイルをアップロードします。 |    |
|            |                           |    |
| タイプ        | 画像                        | \$ |
| 必须?        | □ フィールドに値は必須ですか?          |    |
| 識別子        | news_image                |    |
|            | 保存                        |    |

#### ◆ 2.記事テンプレートにカスタムフィールド用のMTタグを追加する。

次は、このフィールドを表示できるようにテンプレート側を変更していきます。アーカイブ・テンプレートを開いて、記事一覧にある画像部分を書き換えましょう。<img>タグに先ほど付けた識別子を使います。

#### -<mt:CustomFieldAsset>

アイテム (ファイル、画像、ビデオ、オーディオ)のカスタムフィールドでの値を表示するブロックタグで す。identiferモディファイアでカスタムフィールドの識別子を指定して使用します。 ブロックの内部では <mt:AssetURL>などのアイテム用のタグが利用できます。

#### identifer="識別子"

指定した識別子を持つカスタムフィールドの値を利用できるようにします。

#### 以上2つを組み合わせます。識別子は先ほどの news\_imagesにします。



#### ◆ 3.記事編集画面からカスタムフィールドを確認し、画像を投稿する

続いて、記事の編集画面を見てみましょう。先ほど 作ったカスタムフィールドが表示されています!

画像を選択から、**画像をアップロード**して表示を確認 してみます。

| キーワード                    |  |
|--------------------------|--|
|                          |  |
|                          |  |
| 戦要(記事の要約)                |  |
|                          |  |
| 記事サムネイル画像                |  |
| 画像を選択                    |  |
| 印度ロフトに動せるサルウイドをファブロードします |  |



記事の横に、アップロードした画像が表示されました。 カスタムフィールドで画像を表示させる方法はこれで 完了!ですが、このつくりを実際にテーマに利用する 際にはもう少しカスタマイズが必要になります。先ほ どの記述は、「カスタムフィールドに入っている画像が 表示される」という内容でした。しかし、画像が入っ ていない場合はそのエリアは空っぽになってしまいま す。これを解消するには、入力が無い場合にはダミー 画像を表示する、あるいは記事内の画像を取得する、な どの処理をするのがよいでしょう。 そのためには<mt:if>を使った、振り分けが必要にな ります。<mt:if>の使い方、カスタムフィールドと組 み合わせの活用は、Web版「トフでもできる!?テー マ開発」内、カスタムフィールドを設定する!(https:// developer.movabletype.net/themeguide/practice/ p-01/customfield-setting.html)で詳しく解説してい ますので、そちらをご参照ください。

MTタグを使いこなそう

## configを使う

実践編

#### ☆ configモジュールって?

デザイン>テンプレート>モジュール・テンプレート に、configというモジュールがあります。中を見てみ ると、mt:SetVarBlockを使って、**変数の設定**がされ ています。変数内にテンプレート内で何度も出てくる カラーコードやURLをまとめることで、テンプレート から**変数名で呼び出し、管理をしやすくしている**ので す。

例えば、強調文字のスタイルを設定します。config内 でpointColorの変数に強調色を設定しておき、CSS から変数名で呼び出して表示できるようにしておきま す。こうすると色の変更をしたい場合、config内を書 き換えるだけで、同じ変数が使われている箇所の色を 一括で変更できます。作った変数はCSS、htmlどちら のテンプレート内でも使用できます。色の他にも、記 事の表示件数やURLなど、テーマ内で何度も出てくる 数値を変数に設定できます。設定次第で簡易的な編集 もできるので、テンプレートカスタマイズの知識がな いサイト運営者に渡す際にも活用できます。



例:テーマ「Stylish Corporate」のconfig 「Stylish Corporate」は文字色、サイトのメインカラー、サブカラーなど の色が指定されているのがわかります。

#### ◆ configモジュールを設定してみよう

変数を設定するタグは以下です。

#### \_\_\_\_\_\_\_

指定した範囲について、処理を行わないブロックタグです。コメントなどに使用します。

#### <mt:SetVarBlock>

ブロックタグで囲まれた内容を、変数として値を設定します。

#### -<name="name\_foo">

値を代入する変数の名前を指定します。

続いて、変数を呼び出すHTML、CSS側に記述する タグです。使用するHTML、CSSの最初に**configモ** ジュールを読み込ませるのを忘れずに!

#### <\$mt:Inclued module="モジュール名"\$>

テンプレートモジュールや、外部ファイルを読み込むときに使うタグです。モディファイアmoduleやfile などにより、読み込む対象を指定します。

#### <\$mt:Var name="var\_foo"\$>

mt:SetVar、mt:SetVarBlock、mt:SetVarTemplateタグで定義した変数から値を呼び出します。 使用するHTML、CSSの最初に<\$mt:inclued module="モジュール名"\$>で、configモジュールを読み込ま せるのがポイントです。

#### ◆ 1.configモジュールを作成し、設定する

実際にconfigを使い文字色を変更してみましょう。

デザイン>テンプレート>テンプレート・モジュールの 新しくテンプレート・モジュールを作成から、モジュー ルを新規作成します。名前は、わかりやすく「config」 とつけます。テンプレート内に右のように記述し、 config内に変数を設定します。 <mt:Ignore>ポイントカラー</mt:Ignore> <mt:SetVarBlock name="pointColor">FF0000 </mt:SetVarBlock>

#### ◆ 2.読み込むテンプレート側にconfigの読み込みと、呼び出し設定をする

<\$mt:Include module="config"\$> テスト<span style="color:<\$mt:Var name="pointColor"\$>;">ここを色変え</span> テストテストテスト

configモジュールを使って、文字色の変更ができまし た! CSSにも同じように記述ができるので、よく使う カラーコードはまとめておくと便利です。 テストここを色変えテストテスト

## 404ページを作ろう!

実践編

デザイン>テンプレート内に、システム・テンプレート があります。システム・テンプレートでは存在しない ページをリクエストした場合に表示される、「404ペー ジ」の設定ができます。404ページも、サイトに合わ せたデザインのものに作り変えましょう! といっても、 今まで使ったタグやモジュールを使うので簡単です。 ウェブページから、必要なヘッダーやフッターのモ ジュールをコピーし、本文は「お探しのページは見つ かりませんでした。」と表示させます。

MT化する

- 404ページ編



何も設定がないと味気ない404ページに…





このようになりました!ページ内できちんとリンクが 貼られていればあまり見ることのないページですが、 ドメインの後ろに適当な文字列を入れて、確認してみ てくださいね。



作成したテーマは書き出すことができ、書き出した それを テーマを読み込ませることで**別のウェブサイト・ブロ** ますね

**グに同じテーマを適用する**ことができます。

それをベースに新しいテーマを作っていくこともでき ますね。ついにここまで**作ってきたテーマを書き出し** てみましょう!

## テーマを書き出す

実践編

デザイン>テーマ>現在のテーマから書き出しをク リックします。任意の出力ファイル名を入力し、書き 出したいファイルとカスタムフィールドにチェックを 入れます。**書き出す**をクリックするとzipダウンロー ドがはじまります。保存して完了しましょう。



## テーマを読み込む

デザイン>テーマ>現在のテーマから読み込むをク リックします。テーマが入ったzipファイルをアップ ロードします。無事にアップロードが完了し、テーマ が変更されていれば成功です。



### 注意

そのままテーマを読み込むと、適用前のテーマのカス タムフィールドが残ってしまいます。そのため、**適用** 前に以前のカスタムフィールドをすべて削除しておき ましょう。

## カスタマイズしてみよう

## MTタグでサイトの設定をしよう

サイトの基本設定となる、**言語設定やCanonical設 定などの基本情報もMTタグを使って指定すること ができます。**例えば、<\$mt:BlogDescription\$>は MovableType.net 内のブログ>設定>全般に入力し た説明を表示するタグです。 これをdescriptionに使えば、ブログの説明が表示されます。このように、基本情報の設定にもMTタグを 使ってみましょう!主なタグは、以下です。

**言語設定…<\$MTBlogLanguage\$>** ブログに表示する日付の言語を表示します。

文字コード設定…<\$mt:PublishCharset\$>

システムで管理するブログの文字エンコードを表示します。UTF-8固定となります。

Description設定…<\$mt:BlogDescription\$>
 ブログの説明を表示します。

#### Canonical設定…<\$mt:CanonicalLINK\$>

インデックス・テンプレート、アーカイブ・テンプレート内で現在のページのリンク付きURLを返します。

#### <\$mt:Link\$>

インデックス・テンプレートもしくは特定のブログ記事へのリンクを出力します。モディファイア templateやentry\_idにより、リンク先を指定します。

他にも、ページ作成で使った<\$mt:BlogURL\$> (ブロ グのURLを表示)や、<\$mt:BlogName\$> (ブログ名を 表示)が使えそうです。

<html lang="ia"> <head prefix="og: //ogp.me/ns# fb: //ogp.me/ns/fb# website: //ogp.me/ns/website#"> <meta charset="utf-8"> <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge"> <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1"> <title>サンプルテーマ</title> <!-- Optional theme --> <link rel="stylesheet" type="text/css" href="//cdnjs.cloudflare.com/ajax/libs/meyer-reset/2.0/reset.css"> k href="<\$mt:BlogRelativeURL\$>styles.css" rel="stylesheet"> k href="//netdna.bootstrapcdn.com/font-awesome/4.6.3/css/font-awesome.css" rel="stylesheet"> </head> <html lang="<\$mt:BlogLanguage\$>"> <head> <meta charset="<\$mt:PublishCharset\$>"> <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge"> <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1"> <meta name="description" content="<\$mt:BlogDescription\$>"> <meta name="keywords" content="000000,000,000,000"> <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge"> <title> <\$mt:BlogName encode html="1"\$> </title> <link rel="shortcut icon" href="<\$mt:BlogURL encode\_html="1"\$>images/favicon. ico"> <link rel="start" href="<\$mt:BlogURL encode html="1"\$>"> <link rel="alternate" type="application/atom+xml" title="Recent Entries"</pre> href="<\$mt:Link template="feed\_recent"\$>"> <\$mt:CanonicalLink\$> </head>

他のページにも必要になりそうな部分は、適宜モジュー ル化をしておくのがオススメです。ogp設定する際 び出すようにすれば、運営者が効率よくキーワードを にもURLをMTタグで指定するなどで対応していきま しょう。

metaキーワードはconfigにまとめて記述し、変数で呼 変えることができますね。

<meta name="keywords" content="<\$mt:Var name="meta\_keywords"\$>">

Web版「トフでもできる!?テーマ開発講座」では、SNSボタンの設置方法や、 configでのアカウント制御、表示/非表示の切り替えについて紹介しています。 SNS対応にもぜひチャレンジしてみましょう!



## さらにMTタグの学習をしよう!



この本で基本となるテンプレートの作り方は習得でき ました。さらに、用途に合わせたテーマの作り方、管理 のしやすいテンプレートの仕組み、カスタムフィール ドの有効活用などできることはたくさんあります! MTタグが理解できれば**活用ブログ、マニュアル**を見な がら、カスタマイズができます。また、デフォルトで用 意されているテーマのテンプレートがどのような仕組 みになっているのかも参考になるでしょう。

#### 作成に必要な情報を得たいときに… • 作成者向けポータル

MovableType.net のテンプレートをカスタマイ ズをする方向けに、マニュアルや関連記事をまと めています。

https://developer.movabletype.net/



### 

MovableType.net で利用可能な独自タグ、MTタ グを記述例とともに一覧で掲載しています。 <u>https://movabletype.net/tags/</u>

## 「本の内容をWebで確認したい」というときに トフでもできる!?テーマ開発

本では省略した内容や、完成版のサイトを確認で きます。ソースのコピーもできて便利です。 <u>https://developer.movabletype.net/</u> <u>themeguide/</u>

## 「実例や、追加機能を知りたい」というときに MovableType.net 活用ブログ

機能の追加情報や、利用方法を画面キャプチャ付 きで解説!運営・構築に役立つ Tips も紹介してい ます。

https://movabletype.net/blog/

| MovableType.net 活用ブログ<br>พutuktive.ce###6#939-927750## ##6#20765####                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| <u> </u>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | A 10 10 1                                                       |
| Pick Up!                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 記事を保す                                                           |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | MovableType.net は3周年を迎えました!                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | Search                                                          |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 2018.02.05 840.54                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | in the second se |                                                                 |
| - And hours int                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | いつも MovableType.net をご利用いただき、ありがとうご<br>のいます。プロダクトフォージャーの思想です。2019年2月                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                 |
| 3 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 5日で MovableType.net が正式公開されてちょうど3年と                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                 |
| Non al                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | なりました(^_^)1員年と2周年の記事は以下になります                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | Movable Type     Novable Type     Novable Type     Novable Type |
| MovableType.net #ASP                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | ■ Web担当者・Web制作者目線で見た                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | # <rentwoe< td=""></rentwoe<>                                   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | MovableType.net の利点                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | YouTube © Frame                                                 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 2017.12.06 (1D)A                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1         Player API を使って<br>育泉和語を設置する                          |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | MovableType.net はサービス型CMSということもあり、                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | MovableType.netD                                                |
| - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | Web担当者にもWeb制作者にもメリットがあります。今回は                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | <ol> <li>2 単一 数件サイトを対映55L<br/>化する方法と対応の</li> </ol>              |
| Arian Stran                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 務入事例を中心にご紹介していきます。例えば以下の事例に<br>あるとうに、制作者の原稿料紙の解除することがつきる、約                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | Mesh                                                            |
| A CONTRACTOR AND AND AND A CONTRACTOR AN | 品版の運用負荷を軽減                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 727081227                                                       |
| Contraction of the second seco |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 3 THEFT A74-14FOBD                                              |
| L                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | A                                                               |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | かんひどのタブレッ                                                       |

#### 「この場合に使うタグは?」というときに

#### MTタグ逆引き辞典

実現したいことからMTタグを検索できる逆引き 辞典です。 <u>https://movabletype.net/dict/</u>

## 技術的な問題が発生した場合は テクニカルサポート

MovableType.net をご利用中の方は、テクニカル サポートよりご質問いただけます。 <u>https://movabletype.net/support/</u> <u>account/support.html</u>

MovableType.net

#### トフでもできる!? テーマ開発BOOK

2018年3月1日初版第1刷発行 ©2018 Six Apart Ltd. 企画:編集・作成:シックス・アパート株式会社 デザイン:原田沙織(シックス・アパート株式会社) デザイン協力:川角友太 印刷:株式会社グラフィック

発行元:シックス・アパート株式会社 https://www.sixapart.jp/

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-17-15ヨシダFGビル5F 03-6261-4640(代表) ※製品に関するお問い合わせは、お電話ではお受けしておりません。





## 本書「トフでもできる!?テーマ開発BOOK」の内容は

Web版「トフでもできる!? テーマ開発」の内容を、書籍用に編集したものです。 本書の実践編に登場するサンプルテーマ、学習用ファイルは以下のURLに用 意しています。

